

平成30年度滋賀県計画に関する 事後評価

令和5年11月
滋賀県

3. 事業の実施状況

平成30年度滋賀県計画に規定した事業について、令和4年度終了時における事業の実施状況について記載

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【NO.4】 病床機能分化・連携推進事業 (病床機能分化促進事業)	【総事業費】 85,048 千円
事業の対象となる区域	大津区域、湖南区域、甲賀区域、東近江区域、湖東区域、湖北区域、湖西区域	
事業の実施主体	滋賀県、滋賀県立リハビリテーションセンター、滋賀県理学療法士会、滋賀県内病院、滋賀県医師会、滋賀県歯科医師会、滋賀県病院協会、滋賀県看護協会、滋賀県内歯科診療所	
事業の期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>「団塊の世代」が後期高齢者となる2025年に向けて、地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化・連携を進めるため、必要となる施設・設備整備等や、回復期機能の充実を目的としたリハビリテーション機能の強化等を図る必要がある。</p> <p>アウトカム指標：2025年における医療需要に対する必要病床数の確保</p> <p>回復期病床数 H29：1,596床→H37：2,043床</p> <p>急性期病床数(高度急性期含む) H29：7,426床→H37：7,218床</p> <p>慢性期病床数 H29：3,206床→H37：2,791床</p>	
事業の内容(当初計画)	<ul style="list-style-type: none"> 急性期から回復期、在宅医療に至るまでの一連のサービス提供体制を確保するため、病院、診療所等に対し施設・設備整備を行う。 不足する回復期機能の充実を図るため、リハビリテーション機能の強化に係る施設・設備の整備を行う。 	

<p>アウトプット指標（当初の目標値）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・急性期から回復期、在宅医療に至る一連のサービス提供体制を確保するための病院、診療所等の整備箇所数 45 箇所 ・心臓リハビリテーション提供施設の整備 1 か所
<p>アウトプット指標（達成値）</p>	<p>回復期病床整備施設数 H27～H29 年度：7 病院 → H27～H30 年度：10 病院 → H27～R4 年度：18 病院</p>
<p>事業の有効性・効率性</p>	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： 2025 年における医療需要に対する必要病床数の確保 回復期病床整備数 116 床（H30 年度） （急性期→回復期 41 床、慢性期→回復期 75 床）</p> <p>（1）事業の有効性 著しく不足している回復期病床を整備することで、病床の機能分化、連携を推進することができた。</p> <p>（2）事業の効率性 書面でのやり取りだけでなく、実際に現地を確認することで、対象が真に必要な施設・設備であるかを精査するとともに、併せて指導助言も行うことで、円滑に事業を実施することができた。</p>
<p>その他</p>	

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【NO.6】 がん診療体制整備事業	【総事業費】 130,986 千円
事業の対象となる区域	大津区域、湖南区域、甲賀区域、東近江区域、湖東区域、湖北区域、湖西区域	
事業の実施主体	滋賀県（県立総合病院）、滋賀県内病院、滋賀医科大学医学部附属病院	
事業の期間	平成 30 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>がん患者が増加し、がんが長く付き合う病気となる中、がん患者の身近な地域での患者の状況に応じた適切で効果的な診療・治療が求められており、そのためにはがん拠点病院等における入院医療の提供体制を充実強化するとともに、入院から在宅まで切れ目のないがん診療体制の充実強化を図ることにより、がん患者の在宅療養への移行を推進することが必要となっている。</p> <p>アウトカム指標：がんによる 75 歳未満年齢調整死亡率（人口 10 万対）の減少 H28 年：70.0 → H35 年度：20%減少</p>	
事業の内容（当初計画）	がん診療に関する入院医療から在宅医療に至るまでの医療提供体制の充実強化を図り、がん患者の在宅移行を推進することを目的として、がん診療高度中核拠点病院が行う人材育成や資質向上のための講習・研修会の実施等の支援を行うとともに、がん診療連携支援病院における病診連携・地域連携体制や相談支援体制の強化を図るための支援を行う。	
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等開催回数：年 5 回 ・国立がん研究センターの研修を修了した相談員数 H28 年度 21 人 → H30 年度 23 人 → R4 年度 25 人 ・相談件数 H28 年度 2,485 件 → H30 年度 2,550 件 → R4 年度 2,144 件 	

<p>アウトプット指標（達成値）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ H30 年度 研修会等開催回数：9 回 ・ 国立がん研究センターの研修を修了した相談員数 H30 年度 27 人 → R4 年度 25 人 ・ 相談件数 H30 年度 2,952 件 → R4 年度 2,144 件 ・ H30 年度 啓発活動等の実施：13 回
<p>事業の有効性・効率性</p>	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： がん患者の在宅での死亡割合の増加 ： H30 年度 12.6%</p> <p>（1）事業の有効性 本事業により、研修会等の開催回数および相談件数の増加など目標を達成したため、医療従事者の人材育成やがん相談体制の充実強化などに効果があった。</p> <p>（2）事業の効率性 本事業により、効率的な研修会等の実施や、院内外のがん患者や家族、地域の住民、医療機関等からの相談に対応する体制が構築できるものとする。</p>
<p>その他</p>	

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業	
事業名	【NO.14】 訪問看護促進事業	【総事業費】 32,000 千円
事業の対象となる区域	大津区域、湖南区域、甲賀区域、東近江区域、湖東区域、湖北区域、湖西区域	
事業の実施主体	滋賀県看護協会、国立大学法人滋賀医科大学	
事業の期間	平成 30 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	増大かつ多様化する在宅医療ニーズに対応するため、訪問看護師の更なる人材確保と資質向上のための仕組みづくりや、医療依存度の高い人の在宅療養を支援できる多様なサービスの整備等を進める必要がある。	
	アウトカム指標： 訪問看護師数（常勤換算） H29 年度：607.6 人 → H35 年度：735 人	
事業の内容（当初計画）	看護学生に対し看護基礎教育における在宅看護力育成のための「訪問看護師コースプログラム」に沿った教育を行うこと、および現在在宅医療を担っている看護職員に対しキャリアに応じた研修を実施することを支援するとともに、滋賀県看護協会が設置する訪問看護支援センターが行う訪問看護ステーションの機能強化や体制整備のための事業を支援することにより、訪問看護師の人材確保・資質向上および訪問看護提供体制の充実・強化を図る。	
アウトプット指標（当初の目標値）	各キャリア別研修会開催回数：計 3 回 訪問看護 OJT 助言・指導事業所数：10 か所	
アウトプット指標（達成値）	<ul style="list-style-type: none"> ・各キャリア別研修会開催回数：9 回（H30） 15 回（R2） （初任期 8 回、中堅期：4 回、管理期：3 回） ・訪問看護管理者育成プログラム研修修了事業所：11 か所（R2） ・地域の訪問看護ステーションに出向した（派遣された）病院看護師数：3 人（出向期間 3 ヶ月：2 人、6 ヶ月：1 人）（R2） ・認定看護師等派遣研修会開催回数：0 回（H30） 1 回（R1） 	

<p>事業の有効性・効率性</p>	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： 訪問看護師（常勤換算）： H28年度：571.6人 → R2年度：776.8人 ※訪問看護師（常勤換算）については、毎年度9月に県独自で実施している調査により把握</p> <p>当初設定していないアウトカム指標： 訪問看護利用者数： H30年度：11,739人 → R2年度：14,847人 → R4年度：17,220人</p>
	<p>（1）事業の有効性 各キャリアに応じた知識や技術を学ぶ研修体制が整備されることで、訪問看護師の確保（訪問看護師常勤換算数の増加）や質の高い在宅看護が提供に結びついている。その結果、訪問看護の利用者が10,895人(H28)から14,847人(R2)、17,220人(R4)に増加した。</p> <p>（2）事業の効率性 在宅医療を行う訪問看護師の多くを会員としている滋賀県看護協会に補助することにより、当該事業の周知を確実にかつ効率的に行うとともに、現場のニーズに即した研修の企画・実施を通じて、より実践力の高い人材の育成を図るなど、事業を効率的かつ効果的に進めることができた。</p>
<p>その他</p>	

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	【NO.20】 滋賀県医学生修学資金等貸与事業	【総事業費】 116,476 千円
事業の対象となる区域	大津区域、湖南区域、甲賀区域、東近江区域、湖東区域、湖北区域、湖西区域	
事業の実施主体	滋賀県	
事業の期間	平成 30 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>県内医師数（人口 10 万人対）は全国平均より少ないため、医学生修学資金等の貸与事業により、その増加が必要</p> <p>アウトカム指標： 県内医師数の増加 H28：3,270 人→R2：3,456 人</p>	
事業の内容（当初計画）	<p>県内病院での勤務を志す医学生・研修医に対し、一定期間以上県内病院で診療業務に従事することを返還免除条件とする修学資金・研修資金を貸与することにより、県内における医師の確保・定着を図る。</p>	
アウトプット指標（当初の目標値）	修学資金等貸付者数：新規 16 人	
アウトプット指標（達成値）	<p>修学資金等貸与者数：新規 9 人（H30）、新規 17 人（R2 年度） 本県では、全国の医学生向け修学資金と滋賀医科大学医学部在籍者向け奨学金の 2 種の修学資金貸与事業を行っている。</p> <p>令和 2 年度は滋賀医科大学医学部在籍者向け奨学金が募集定員 11 名に対し 11 名、全国医学生向け修学資金が募集定員 6 名に対し 6 名に貸与することができた。</p> <p>令和 4 年度は新規 15 名に貸与することができた。</p>	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： 県内医師数の増加 H26：3,149 人→H30 年度：3,386 人 隔年調査である「医師・歯科医師・薬剤師統計」をもとに観察を行うため、現時点で令和 2 年度の医師数の公表はされておらず、現在把握ができないため、直近の数字を記載。</p> <p>（1）事業の有効性 資金貸与をした医学生の金銭的不安を解消し、医学学習に専念させることで、将来的に質の高い医師の診療を受けることができる。</p>	

	<p>将来県内医療機関で就業義務を負う医師の増加に繋げることができている。</p> <p>今後とも制度見直しやキャリア形成プログラムの充実化を図ることにより、大学卒業後に県内の医療機関で勤務する医師の確保に努めたい。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>貸与終了後、臨床研修も含め、県内医療機関での勤務を条件としている。医師は出身都道府県や医学部進学先・臨床研修先の都道府県に定着する傾向にあるとのデータから、義務年限終了後も長期間に渡って県内医療機関での勤務が期待でき、効率的に県内の医師確保が図れる。</p>
その他	

3. 事業の実施状況

平成30年度滋賀県計画に規定した事業について、令和4年度終了時における事業の実施状況について記載。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業																	
事業名	【No. 1 (介護分)】 ① 地域密着型サービス施設等整備 ② 介護施設開設準備経費補助 ④ 個室的しつらえ改修事業	【総事業費】 ① 395,806 千円 ② 133,961 千円 ④ 4,177 千円																
事業の対象となる区域	全区域																	
事業の実施主体	①事業者、市町 ②事業者 ④事業者																	
事業の期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 □継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了																	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供の整備を促進する。</p> <p>アウトカム指標：(1)地域密着型介護老人福祉施設および(2)認知症高齢者グループホームの利用定員数の増加 平成29年度末現在：(1) 785人 (2) 1,899人 →令和2年度末現在：(1) 1,065人 (2) 2,115人</p>																	
事業の内容 (当初計画)	① 地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">目標項目</th> <th style="text-align: center;">整備予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設</td> <td style="text-align: center;">29床</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td style="text-align: center;">18床</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td style="text-align: center;">2か所</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型デイサービスセンター</td> <td style="text-align: center;">0か所</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td style="text-align: center;">6か所</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td style="text-align: center;">0か所</td> </tr> <tr> <td>地域包括支援センター</td> <td style="text-align: center;">1か所</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。 のべ20施設</p> <p>④ 既存の特別養護老人ホームの多床室について、居住環境の質を向上させるために、プライバシー保護のための改修を行う費用を助成する。 9室36床分</p>		目標項目	整備予定	地域密着型介護老人福祉施設	29床	認知症高齢者グループホーム	18床	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	2か所	認知症対応型デイサービスセンター	0か所	小規模多機能型居宅介護事業所	6か所	看護小規模多機能型居宅介護事業所	0か所	地域包括支援センター	1か所
目標項目	整備予定																	
地域密着型介護老人福祉施設	29床																	
認知症高齢者グループホーム	18床																	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	2か所																	
認知症対応型デイサービスセンター	0か所																	
小規模多機能型居宅介護事業所	6か所																	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	0か所																	
地域包括支援センター	1か所																	

アウトプット指標（当初の目標値）	R2 年度までの施設整備数	
	目標項目	目標値
	地域密着型介護老人福祉施設	280 床
	認知症高齢者グループホーム	216 床
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	3 か所
	認知症対応型デイサービスセンター	9 か所
	小規模多機能型居宅介護事業所	14 か所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	6 か所
	地域包括支援センター	4 か所
アウトプット指標（達成値）	目標項目	整備数(R4 末)
	地域密着型介護老人福祉施設	251 床
	認知症高齢者グループホーム	216 床
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 か所
	認知症対応型デイサービスセンター	0 か所
	小規模多機能型居宅介護事業所	16 か所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	5 か所
	地域包括支援センター	2 か所
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：(1) 地域密着型介護老人福祉施設および(2) 認知症高齢者グループホームの利用定員数の増加 →指標(1) 785 人から 1, 036 人に増加した。 指標(2) 1, 899 人から 2, 115 人に増加した。</p>	
	<p>(1) 事業の有効性 地域密着型サービス施設等の整備により、地域密着型介護老人福祉施設をはじめとする各施設の定員数や施設数が増加し、高齢者が地域において安心して生活できる体制の構築に寄与した。</p> <p>(2) 事業の効率性 各市町の施設整備事業者の公募状況等について適宜聞き取り等を実施し、必要な助言等を行うことにより、効率的に整備事業を進めることができた。</p>	
その他		